

(4) 不適切なサービス管理

| 対象受検機関  | 検出事項   | 是正を求める事項 | 措置の内容 |                 |           |  |       |    |          |    |                        |    |   |    |  |
|---|--|----------|-------|-----------------|-----------|--|-------|----|----------|----|------------------------|----|---|----|--|
| 青少年・地域安全室<br>青少年課   | 特別休暇（服喪休暇）について、親族の対象外の者を承認しているものがあつた。 <table border="1" data-bbox="537 527 1448 674" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>続柄</th> <th>休暇承認日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配偶者のおば（服喪休暇対象外）</td> <td>平成28年9月1日</td> </tr> </tbody> </table> | 続柄       | 休暇承認日 | 配偶者のおば（服喪休暇対象外） | 平成28年9月1日 | 検出事項について、法令等に基づき、適正な事務処理を行われたい。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>【職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例】</b><br/>                     （特別休暇）</p> <p>第15条 任免権者は、職員が次の各号のいずれかに該当する場合には、当該各号に定める期間の特別休暇を与えることができる。</p> <p>六 前各号に掲げるもののほか、人事委員会規則で定める場合人事委員会規則で定める期間</p> <p><b>【職員の勤務時間、休日、休暇に関する規則】</b><br/>                     （特別休暇）</p> <p>第10条 条例第15条第6号の人事委員会規則で定める場合は、次の各号に定める場合とし、同号の人事委員会規則で定める期間は、当該各号に定める期間とする。</p> <p>六 親族の喪に服する場合 別表第5に定める日数以内で必要と認める期間</p> <p>別表第5（第10条関係）</p> <table border="1" data-bbox="1561 1226 2199 1570" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>死亡した者</th> <th>日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>父母、配偶者、子</td> <td>7日</td> </tr> <tr> <td>祖父母、兄弟姉妹、父母の配偶者、配偶者の父母</td> <td>3日</td> </tr> <tr> <td>孫、子の配偶者、配偶者の子、祖父母の配偶者、配偶者の祖父母、兄弟姉妹の配偶者、配偶者の兄弟姉妹、おじ又はおば、おじ又はおばの配偶者</td> <td>1日</td> </tr> </tbody> </table> <p>（以下略）</p> </div> | 死亡した者 | 日数 | 父母、配偶者、子 | 7日 | 祖父母、兄弟姉妹、父母の配偶者、配偶者の父母 | 3日 | 孫、子の配偶者、配偶者の子、祖父母の配偶者、配偶者の祖父母、兄弟姉妹の配偶者、配偶者の兄弟姉妹、おじ又はおば、おじ又はおばの配偶者 | 1日 | 是正を求められた特別休暇（服喪休暇）については、速やかに修正処理を行った。 <p style="margin-top: 10px;">また、本件監査結果を室内会議において共有し、適切なサービス管理について注意喚起を行った。</p> <p style="margin-top: 10px;">今後は、特別休暇の承認事務を行う際は、法令に基づき適正な事務処理に努める。</p> |
| 続柄  | 休暇承認日  |          |       |                 |           |  |       |    |          |    |                        |    |   |    |  |
| 配偶者のおば（服喪休暇対象外）   | 平成28年9月1日  |          |       |                 |           |  |       |    |          |    |                        |    |   |    |  |
| 死亡した者   | 日数   |          |       |                 |           |  |       |    |          |    |                        |    |   |    |  |
| 父母、配偶者、子  | 7日   |          |       |                 |           |  |       |    |          |    |                        |    |   |    |  |
| 祖父母、兄弟姉妹、父母の配偶者、配偶者の父母  | 3日   |          |       |                 |           |  |       |    |          |    |                        |    |   |    |  |
| 孫、子の配偶者、配偶者の子、祖父母の配偶者、配偶者の祖父母、兄弟姉妹の配偶者、配偶者の兄弟姉妹、おじ又はおば、おじ又はおばの配偶者 | 1日   |          |       |                 |           |  |       |    |          |    |                        |    |   |    |  |

監査（検査）実施年月日（委員：平成一年一月一日、事務局：平成29年6月12日から同年7月26日まで）

| 対象受検機関      | 検出事項   | 是正を求める事項  | 措置の内容 |    |            |           |           |            |           |    |             |           |    |            |           |           |   |  |
|-------------|--|-----------|-------|----|------------|-----------|-----------|------------|-----------|----|-------------|-----------|----|------------|-----------|-----------|---|--|
| 豊島高等学校      | <p>職員が借上車（タクシー）を使用して、生徒の病院搬送の付添いを行っているが、旅行命令を行っていないものがあった。</p> <table border="1" data-bbox="439 569 1537 856"> <thead> <tr> <th>旅行日</th> <th>往路</th> <th>復路</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年5月31日</td> <td>借上車（タクシー）</td> <td>借上車（タクシー）</td> </tr> <tr> <td>平成28年8月12日</td> <td>借上車（タクシー）</td> <td>徒歩</td> </tr> <tr> <td>平成28年10月27日</td> <td>借上車（タクシー）</td> <td>徒歩</td> </tr> <tr> <td>平成29年1月17日</td> <td>借上車（タクシー）</td> <td>借上車（タクシー）</td> </tr> </tbody> </table> | 旅行日       | 往路    | 復路 | 平成28年5月31日 | 借上車（タクシー） | 借上車（タクシー） | 平成28年8月12日 | 借上車（タクシー） | 徒歩 | 平成28年10月27日 | 借上車（タクシー） | 徒歩 | 平成29年1月17日 | 借上車（タクシー） | 借上車（タクシー） | <p>旅行命令のルール等について周知徹底を図り、法令等に基づき、適正な事務処理を行われたい。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><b>【職員の旅費に関する条例】</b><br/>（旅行命令等）</p> <p>第4条 旅行は、任命権者若しくはその委任を受けた者又は旅行依頼を行う者（以下「旅行命令権者」という。）の発する旅行命令等によって行われなければならない。</p> <p>2 旅行命令権者は、電信、電話、郵便等の通信による連絡手段によっては公務の円滑な遂行を図ることができない場合で、かつ、予算上旅費の支出が可能である場合に限り、旅行命令等を発することができる。</p> <p><b>【大阪府立高等学校等処務規程】</b><br/>（出張）</p> <p>第13条 校長は、公務のため職員を出張させようとするときは、前日までに所要の手続をしなければならない。ただし、急を要する場合は、この限りでない。</p> </div> | <p>職員会議を通じて旅行命令のルール等について教職員に周知徹底を図った。<br/>     今後は、法令等に基づき、適正な事務処理を行う。</p> |
| 旅行日         | 往路   | 復路        |       |    |            |           |           |            |           |    |             |           |    |            |           |           |   |  |
| 平成28年5月31日  | 借上車（タクシー）  | 借上車（タクシー） |       |    |            |           |           |            |           |    |             |           |    |            |           |           |   |  |
| 平成28年8月12日  | 借上車（タクシー）  | 徒歩        |       |    |            |           |           |            |           |    |             |           |    |            |           |           |   |  |
| 平成28年10月27日 | 借上車（タクシー）  | 徒歩        |       |    |            |           |           |            |           |    |             |           |    |            |           |           |   |  |
| 平成29年1月17日  | 借上車（タクシー）  | 借上車（タクシー） |       |    |            |           |           |            |           |    |             |           |    |            |           |           |   |  |

監査（検査）実施年月日（委員：平成一年一月一日、事務局：平成29年6月2日）

| 対象受検機関                      | 検出事項  | 是正を求める事項    | 措置の内容                    |                             |  |  |
|-----------------------------|---|-------------|--------------------------|-----------------------------|--|--|
| 夕陽丘高等学校                     | <p>30日以上病気休暇を取得した職員の復業に当たっては、所属長は、大阪府立学校職員安全衛生管理規程第31条に基づく病者の報告等を行わなければならないが、報告がなされていないものが1件あった。</p> <table border="1" data-bbox="537 590 1374 812"> <tr> <td data-bbox="537 590 1374 653">診断書における休業期間</td> </tr> <tr> <td data-bbox="537 653 1374 716">平成29年1月10日から同月13日まで（4日間）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="537 716 1374 812">平成29年1月16日から同年2月15日まで（31日間）</td> </tr> </table> | 診断書における休業期間 | 平成29年1月10日から同月13日まで（4日間） | 平成29年1月16日から同年2月15日まで（31日間） | <p>今後は、大阪府立学校職員安全衛生管理規程に基づき、適正な事務処理を行われたい。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><b>【大阪府立学校職員安全衛生管理規程】</b><br/>(病者の報告等)</p> <p>第31条 安全衛生管理者は、次の各号のいずれかに該当する職員が、療養に専念しないために就業を禁止する必要があると認めるときは、病者報告書（様式第4号）に医師の診断書を添付し、総括安全衛生管理者に報告しなければならない。疾病等により30日以上休業又は休職していた職員が復業又は復職するときも、同様とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一 病毒伝ばのおそれのある伝染性の疾病にかかった職員</li> <li>二 精神障害のため、勤務させることにより、病勢が著しく増悪するおそれのある職員</li> <li>三 心臓、腎臓、肺等の疾病で勤務のため病勢が著しく増悪するおそれのあるものにかかった職員</li> </ul> </div> | <p>本検出事項については、平成29年6月1日に総括安全衛生管理者（教育次長）あて病者報告書を提出した。</p> <p>今後は、病気休暇を取得する職員の復業時には、大阪府立学校職員安全衛生管理規程に基づき、適正な事務処理を行う。</p> |
| 診断書における休業期間                 |   |             |                          |                             |  |  |
| 平成29年1月10日から同月13日まで（4日間）    |   |             |                          |                             |  |  |
| 平成29年1月16日から同年2月15日まで（31日間） |   |             |                          |                             |  |  |

監査（検査）実施年月日（委員：平成一年一月一日、事務局：平成29年5月31日）